



東北大学

東北大学狩野文庫デジタルアーカイブシンポジウム

江戸に学び、 江戸に遊ぶ

2020年12月20日(日)14:00-16:00

Zoomによるオンライン配信（参加無料）

申込：<http://www.library.tohoku.ac.jp/news/2020/20201120.html>

または右記QRコードから

申込締切：2020年12月20日(日)12:00

定員：1,000名（先着順）

主催：東北大学附属図書館／東北大学文学研究科

共催：国文学研究資料館



<講演>

ロバート キャンベル

（国文学研究資料館長）

「日本古典と感染症」

日本文学研究者。近世・近代日本文学が専門。テレビ、新聞雑誌連載、書評、ラジオ番組など、さまざまなメディアで活躍中。カリフォルニア大学バークレー校卒業。ハーバード大学大学院東アジア言語文化学科博士課程修了。著書に『井上陽水英訳詞集』（講談社）、『東京百年物語』（岩波文庫）ほか。



大学共同利用機関法人 人間文化研究機構

国文学研究資料館

<パネルディスカッション>

デジタルアーカイブへの 期待と今後の課題

パネリスト

ロバート キャンベル（国文学研究資料館長）

「日本語の歴史的典籍の国際共同研究ネットワーク構築計画」事業について

三角 太郎（東北大学附属図書館情報サービス課長）

狩野文庫デジタル化の現場について

佐倉 由泰（東北大学文学研究科教授）

狩野文庫の研究・教育での活用について

コーディネーター

大隅 典子（東北大学附属図書館長）



ロバート キャンベル 館長



佐倉 由泰 教授



三角 太郎 課長



大隅 典子 館長